

令和5年8月28日

## 広報資料

### インバウンド向け観光コンテンツ造成支援プログラム 2023年度「インバウンドイノベーション京都」の参画事業者を 京都市観光協会と京都信用金庫が募集します

公益社団法人京都市観光協会（DMO KYOTO）では、観光をとりまく諸課題の解決のために、京都観光行動基準（京都観光モラル）の周知・啓発や、混雑状況の可視化、需要分散やサステナブルツーリズムの推進につながる旅行商品開発支援などを、京都市と連携しながら行ってきました。

インバウンドの受け入れ再開が加速していく中では、京都の歴史や文化への関心がある、知的好奇心の高い方々のニーズにしっかりと応えられる、持続可能で質の高い滞在経験を生み出す仕組みづくりが一層重要となります。

そこで、京都市観光協会と京都信用金庫では、インバウンド向けに新しいコンテンツ開発を行おうとする事業者の課題に寄り添い、商品化に向けて伴走支援を行うプログラム「インバウンドイノベーション京都」を立ち上げ、2022年度は計7事業者の伴走支援を行いました。

今年度も引き続き、本プログラムの参画事業者を募集します。採択した事業案に対して、当協会ならではの様々な伴走支援を行うことを通して質の高い体験を生み出し、持続可能な観光を実現して参ります。

#### 【2022年度の成果の例】

世界最大級の旅ナカ予約プラットフォームのGetYourGuideは、今夏から京都市を訪れる観光客を対象にしたキャンペーン「Discover Kyoto with GetYourGuide」を実施。これに伴い、「インバウンドイノベーション京都」で支援を行った体験商品が本キャンペーンに採用されました。

<https://www.kyokanko.or.jp/news/20230721>

HOTEL THE MITSUI KYOTO との連携において、日本最古の伝統芸能である“能”の世界を、ゆかりの深い祇園祭を通じ体感するガイドツアーを販売。「インバウンドイノベーション京都」を通して企画した体験商品をベースにしつつ、同ホテルと相談を重ねながら特別感のあるオリジナルガイドツアーを作り上げました。

[https://assets.ctfassets.net/cfo01h0nogc2/3kplIx4e02t9BsqvAxvEoD/e268b166f55283ffa00a7de0fd9a427/PressRelease\\_20230602\\_Noh\\_Gion\\_Festivall\\_Experience\\_.pdf](https://assets.ctfassets.net/cfo01h0nogc2/3kplIx4e02t9BsqvAxvEoD/e268b166f55283ffa00a7de0fd9a427/PressRelease_20230602_Noh_Gion_Festivall_Experience_.pdf)



その他、観光庁の補助事業に採択され、さらに取り組みを進めている例も見られます。

## 1. プログラムの名称

2023 年度「インバウンドイノベーション京都」

## 2. 伴走支援プログラムの主な内容

### ① 事業計画策定支援

- ・ 京都信用金庫のノウハウに基づいた助言
- ・ 補助金や融資等の紹介

### ② マッチング・ネットワークづくり

- ・ 協業候補社の紹介
- ・ インバウンド業界交流イベント「京都インバウンドカフェ」等への優先参加。  
直近の開催予定は、以下の URL からご確認ください。

<https://www.kyokanko.or.jp/news/20230802>



### ③ コンテンツ企画・開発

- ・ 各種データや参考資料の提供
- ・ 京都市観光協会が有するネットワークを活かした「目利き」によるアドバイス
  - 市内ラグジュアリーホテルにて活躍するコンシェルジュ
  - 京都市が世界6都市に設置している情報拠点（PR会社）や、同拠点を經由した海外有力メディア
  - 京都市ビジターズホスト（京都市認定通訳ガイド）
- ・ モニターツアーやファムトリップ等の実施支援  
(コンテンツの特性や、事業開発の進捗に合わせて実施の有無を判断します。)

### ④ 販売・情報発信

- ・ 京都市観光協会公式サイトや SNS 等を通じた情報発信、流通支援
  - ・ ホテル、旅行会社、OTA、海外メディア等への紹介（商品特性に応じて判断）
  - ・ コンテンツを紹介するための画像撮影、記事制作支援
- ※本事業では補助金による支援は行いません。

## 3. 応募方法・選考方法

- ・ 本プログラムへの参加を希望する事業者を募集します。
- ・ 応募書類を提出していただき、採択した事業者の進捗状況や課題に応じてサポートをさせていただきます。

### ① エントリー〆切（第1次）：2023年9月11日（月）

京都市観光協会の公式サイトにある申込フォームか  
右記の二次元コードからエントリーして下さい。

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdImkJZV8veQsFCfRt6No\\_0j8ccazcynkub0lgzXNnnu8xbA/viewform](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdImkJZV8veQsFCfRt6No_0j8ccazcynkub0lgzXNnnu8xbA/viewform)



### ② 応募書類の提出〆切（第1次）：2023年9月18日（月）

- ・ エントリー後の自動受付メールに表示される URL から応募書類をダウンロードのうえ、締切までに事務局宛にメールでご提出ください。
- ・ 応募書類提出の締切は上記の通りですが、〆切以降も随時受け付けます。ただし想

定数（約 10 件）に達したら受付を終了しますので、予めご了承ください。

### ③採択可否の決定・通知

- ・ 事業マインド、品質・独創性、地域貢献、持続可能性等の審査項目をふまえて事務局で審査後、採択可否の結果をお伝えします。
- ・ 審査項目や注意事項などの詳細は京都市観光協会公式サイトをご覧ください。

## 4. 応募資格

- ・ インバウンドの受け入れを意識した新規のコンテンツ、もしくは既存のコンテンツをリニューアルさせる形で新たな企画を考えていること。
- ・ 京都市内で事業を展開しようとしていること。（市内に事業所がなくても応募可能）
- ・ 当協会が設定しているターゲット層（※1）の考え方に同意していただけること。
- ・ 京都観光モラル推進宣言事業者（※2）であること。
- ・ 京都市観光協会もしくは京都文化交流コンベンションビューローの会員であること。今回新たに会員になっていただけの方でも応募可能です。（採択された場合）
- ・ 国や民間等の補助を受けている場合でも申請可能です。
- ・ 採択された場合に、京都市観光協会が実施する調査等の事業に協力できること

※1「無形資産に価値を見出し、新しい体験に投資し、成長を楽しむことを重視する人」と定義しています。

※2「京都観光モラル」は、京都観光に関わる全ての皆様が、お互いを尊重しながら持続可能な京都観光をともに創りあげていくことを目指し、事業者・従事者、観光客、市民それぞれの行動基準を示したものです。事業者の皆様と大切にしていきたいこととして「市民生活と観光の調和」「質の高いサービス」「環境・景観の保全」「災害対応等」を挙げており、これらの取り組みを推進する企業や団体等を募集しています。応募時点で申請済であれば応募可能です。（申請予定だが間に合わない場合はご相談下さい）

## 5. 共催

京都信用金庫

## 6. 事務局

公益社団法人 京都市観光協会 企画推進課

TEL：075-213-0070（平日 9：00-17：00）

Mail：inbound\_i@kyokanko.or.jp

担当：福永、浅野、濱端

以上